

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

環境保全の配慮並びに実効的なリサイクル活動を通じ、社会に貢献できる体制を目指します。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	太陽光設置に伴いCO2削減及び長期にわたって安定的に電力を確保し国内で使われる電力を国産でまかなえるようにする。	前年同一月と比較しエネルギー使用量 1.2%削減。今後 2%削減を目標とする。	R5年度 8.2%増加 R6年度 5.5%増加 R7年度 2.3%削減
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ペットボトルキャップ回収によりリサイクル推進及び途上国の子供達のワクチン支援に取組む。	800個で1ワクチンとカウントされるので年間800個回収を目標とする。	R5年度に1080個回収し、1回寄付を行った。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	未来を担う子どもたちへの職場体験を実施	年間1回以上の開催	0回

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

エネルギー使用量はR4年5月に広い事務所へ移転したこともあり、R5年とR6年は削減することができなかったが、R7年は夏場冬場のエアコンの温度設定を変えることで2.3%の削減に成功した。ペットボトルキャップの回収は令和5年の9月までに1080個回収し1回寄付ができたがキャップの衛生的な保管が難しかった為廃止。代わりに使用済み切手の回収に替えR7の11月から活動を開始。職場体験に関しては仕事の受注量の増加と新しくできた処分場の稼働がスタートし、日程の確保が難しく、開催ができなかった。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	生産性の向上を図るため、積極的に従業員に講習や試験を受けさせ、高い能力を持つ従業員の育成に努める。	年間の受講・受験機会の提供回数目標を全従業員合わせて5回とする。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	事務所に回収用の箱を設置し、書き損じはがき、未使用はがき、使用済み切手を集めワクチンに換えて途上国へ届けている団体へ寄付を行う。	1kgで1,500円の寄付になるため1年で1kgの回収を目標とする。
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	地域の清掃活動等のボランティア	3ヶ月に1回を目標に処分場や事務所周辺の地域の清掃活動を行う。

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

--

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。